

11:32 受

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20355報)

2019年10月14日11時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日10時49分頃、既設多核種除去設備(C)移送ポンプ周りに水たまりを委託運転員が発見しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 10時49分頃 ・発生場所(設備名称) 既設多核種除去設備(C)移送ポンプ ・発見者 委託運転員 ・漏えい範囲 約1m×0.5m×深さ1mm ・漏えい継続の有無 なし ・外部への影響 水たまりは堰内であり、外部への影響はない <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分:C】</p>
※添付の有(無)	(無)
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

12:23 受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20356報)

2019年10月14日12時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 20355報でお知らせした、既設多核種除去設備(C)移送ポンプ周りの水たまりについて、その後の状況をお知らせします。</p> <p>当該水たまりについて汚染確認を実施した結果、バックグラウンドと同等であることから、雨水もしくは結露水と判断しました。</p> <p>【公表区分: その他】</p> <p>漏えい事象でないことを確認したことから、公表区分を「C」から「その他」に変更しました。</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有 (無)

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

13:46 受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20357報)

2019年10月14日13時35分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第2.5条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第2.5条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第20348報でお知らせした、使用済セシウム吸着塔一時保管施設(第三施設)において、漏えい検知器が作動した事象について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>漏えい検知器が作動したボックスカルバート内の状況を確認したところ、水がないことを確認できたことから、当該漏えい検知器の誤動作であると判断いたしました。</p> <p>なお当該ボックスカルバートには漏えい検知器を2つ設置しており、もう一方の検知器にて監視継続中です。</p> <p>【公表区分: その他】</p> <p>漏えい事象でないことを確認したことから、公表区分を「C」から「その他」に変更しました。</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・(無)

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15:54 受

1/6

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20358報)

2019年10月14日15時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [10月14日11時00分現在] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 10月13日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクDの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、10月15日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 10月10日] <p>集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果および福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水について、10月13日は悪天候により採取を中止しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [10月13日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [10月13日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年10月14日 11:00現在

(総括事項)
各計測器については、地震やその他の事象による影響を受けて、通常の計測精度を確保し、過剰の計測精度を確保する必要がある。正しく測定されない可能性がある計測器を特定している。プラントの状態を把握するために、このような計測器の不確かさを考慮し、データの計測結果から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 30 m ³ /h CS系: 0.0 m ³ /h (10/14 11:00 現在)	給水系: 2.0 m ³ /h CS系: 2.5 m ³ /h (10/14 11:00 現在)	給水系: 2.0 m ³ /h CS系: 2.5 m ³ /h (10/14 11:00 現在)	給水系: 2.0 m ³ /h CS系: 2.5 m ³ /h (10/14 11:00 現在)
原子炉圧力容器底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 26.3 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 26.2 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 26.2 °C (10/14 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 30.4 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 28.2 °C (10/14 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 30.1 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 28.9 °C (10/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 26.4 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 26.2 °C (10/14 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 31.5 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 30.1 °C (10/14 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 30.7 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 28.5 °C (10/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器圧力	0.89 kPa.g (10/14 11:00 現在)	1.46 kPa.g (10/14 11:00 現在)	0.39 kPa.g (10/14 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): 15.65 Nm ³ /h (RVH-B): - Nm ³ /h (JP-A): 14.08 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (10/14 11:00 現在)	RPV-A: 13.62 Nm ³ /h RPV-B: - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (10/14 11:00 現在)	RPV: 17.08 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (10/14 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器ガス管理システム排気流量	2.19 m ³ /h (10/14 11:00 現在)	16.91 Nm ³ /h (10/14 11:00 現在)	20.64 Nm ³ /h (10/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (10/14 11:00 現在)	A系: 0.06 vol% B系: 0.05 vol% (10/14 11:00 現在)	A系: 0.16 vol% B系: 0.15 vol% (10/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.00E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.80E-04 B系: 指示値 1.08E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.30E-04 (10/14 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm ³ (10/14 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 Ba/cm ³ (10/14 11:00 現在)	
使用済燃料プール水温度	28.3 °C (10/14 11:00 現在)	29.0 °C (10/14 11:00 現在)	28.1 °C (10/14 11:00 現在)	※5 (10/14 11:00 現在)
FPC 1号機水位	3.60 m (10/14 11:00 現在)	2.17 m (10/14 11:00 現在)	4.07 m (10/14 11:00 現在)	67.0 X100mm (10/14 11:00 現在)

(計測器に関する情報)

- ※1: 指示値がマイナスの場合は0.00 vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
- ※2: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記載する。
- ※3: 使用状態の濃度・圧力で濃度測定した値を記載する。
- ※4: 窒素封入停止中
- ※5: 4号機格納容器燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中
- ※6: 作業に伴い、原子炉注水流量変更中

2019年10月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路				物揚場排水路			
	10月11日	10月12日	10月13日		10月11日	10月12日	10月13日	
採取日	10月11日	10月12日	10月13日		10月11日	10月12日	10月13日	
採取時刻	8:00	7:50	11:00		8:05	7:40	10:50	
降雨量(mm/日)	15	240.5	4.5		15	240.5	4.5	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	ND(0.54)	ND(0.57)	0.78		ND(0.98)	ND(0.65)	1.6	
Cs-137(約30年)	5.3	4.4	8.9		18	12	22	
全β	8.2	9.0	11		25	15	30	
H-3(約12年)	-	-	-		-	-	-	

単位: Bq/L

	K排水路				BC排水路			
	10月11日	10月12日	10月13日		10月11日	10月12日	10月13日	
採取日	10月11日	10月12日	10月13日		10月11日	10月12日	10月13日	
採取時刻	6:00	6:00	6:00		6:00	6:00	10:20	
降雨量(mm/日)	15	240.5	4.5		15	240.5	4.5	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	1.9	7.2*	54*		ND(1.0)	ND(0.56)	ND(0.71)	
Cs-137(約30年)	34	100*	780*		4.3	ND(0.76)	3.9	
全β	40	140*	1,100*		7.3	4.1	55	
H-3(約12年)	-	-	-		-	-	-	

* 本枠内が今回公表データ。他は10月13日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

※ 降雨の影響により上昇したと考えられる。

3/6

4/6

2019年10月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	貯水量 [m ³]	一時貯水タンクD (サンプルタンクD)		運用目標	告示濃度 限度 ※1	WHO飲料水 水質ガイドライン
			東京電力	第三者機関			
2019年10月10日	8:05	600	ND(0.70)	ND(0.69)	1	60	10
	8:05	600	ND(0.58)	ND(0.77)	1	90	10
セシウム134			検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
セシウム137			ND(0.66)	ND(0.37)	3(1) (注)		
その他 ガンマ核種			検出なし	検出なし			
全ベータ			1,000	1,100	1,500	60,000	10,000
トリチウム							

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])、

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

5/6

2019年10月14日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

測定場所	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13
①	ND(4.6)	ND(4.5)	ND(4.9)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(5.0)	ND(5.5)	ND(4.9)	ND(4.6)	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(4.6)	ND(4.9)	ND(5.0)	※1
②	ND(4.5)	ND(3.7)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(4.9)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(4.6)	ND(3.9)	ND(4.7)	ND(4.5)	ND(4.7)	ND(3.2)	ND(3.8)	※1
③	ND(4.2)	ND(4.8)	ND(5.1)	ND(4.3)	ND(3.9)	ND(4.6)	ND(5.3)	ND(5.1)	ND(3.7)	ND(3.4)	ND(5.2)	ND(4.5)	ND(4.0)	ND(4.3)	※1
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(5.2)	ND(3.9)	ND(4.1)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(4.1)	ND(4.5)	ND(3.7)	ND(6.1)	ND(5.0)	ND(4.8)	ND(3.3)	※1
⑥	-	ND(4.2)	-	-	-	-	-	-	ND(4.3)	-	-	-	-	-	-
⑦	ND(5.6)	ND(6.1)	ND(5.2)	ND(5.7)	ND(5.0)	ND(4.6)	ND(5.5)	ND(5.4)	ND(4.9)	ND(4.9)	ND(5.2)	ND(4.5)	ND(5.2)	ND(4.9)	※1
⑧	ND(4.6)	ND(5.3)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(4.1)	ND(5.5)	ND(5.3)	ND(4.2)	ND(5.4)	ND(3.6)	ND(4.2)	ND(4.3)	ND(4.6)	ND(4.1)	※1
⑨	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(4.8)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(4.9)	ND(5.6)	ND(3.7)	ND(5.3)	ND(4.3)	ND(3.9)	ND(4.0)	※1

Cs-134 (Bq/L)

測定場所	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13
①	ND(5.8)	ND(5.2)	ND(5.2)	ND(5.8)	ND(3.0)	ND(4.7)	ND(5.8)	ND(6.0)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(4.1)	ND(5.6)	ND(4.4)	ND(4.8)	※1
②	ND(2.8)	ND(4.3)	ND(3.7)	ND(4.6)	ND(2.8)	ND(3.7)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(3.3)	ND(4.3)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(4.6)	※1
③	ND(4.3)	ND(4.5)	ND(4.0)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(3.7)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(4.8)	ND(4.0)	ND(3.5)	ND(5.0)	ND(3.9)	※1
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(4.3)	ND(4.0)	ND(5.3)	ND(5.0)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(3.7)	ND(4.5)	ND(3.7)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(3.7)	ND(4.6)	ND(4.1)	※1
⑥	-	ND(4.6)	-	-	-	-	-	-	ND(5.0)	-	-	-	-	-	-
⑦	6.1	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(5.8)	ND(4.8)	ND(4.4)	ND(5.0)	ND(5.8)	ND(5.3)	ND(5.3)	5.9	5.7	4.8	ND(5.7)	※1
⑧	ND(5.3)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(5.5)	ND(3.7)	ND(5.0)	ND(3.6)	ND(4.4)	ND(6.3)	ND(5.6)	ND(5.3)	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(3.2)	※1
⑨	ND(5.5)	ND(3.7)	ND(4.0)	ND(3.2)	ND(4.7)	ND(3.7)	ND(4.3)	ND(5.0)	ND(3.0)	ND(4.4)	ND(5.8)	ND(3.9)	ND(5.2)	ND(3.8)	※1

Cs-137 (Bq/L)

測定場所	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13
①	ND(5.6)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(3.8)	ND(5.9)	7.0	※1
②	ND(4.8)	ND(4.0)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(4.0)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(5.4)	ND(4.0)	ND(4.8)	ND(4.4)	ND(4.0)	ND(4.3)	※1
③	ND(4.4)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(4.1)	ND(3.3)	ND(3.8)	ND(4.2)	ND(3.9)	ND(3.8)	ND(3.4)	ND(3.8)	ND(4.3)	※1
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(4.0)	ND(4.4)	ND(5.4)	ND(4.4)	ND(4.0)	ND(3.5)	ND(4.8)	ND(5.0)	ND(4.9)	ND(3.5)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.4)	ND(3.5)	※1
⑥	-	ND(4.0)	-	-	-	-	-	-	ND(4.3)	-	-	-	-	-	-
⑦	63	62	56	46	54	46	51	57	62	61	56	75	76	81	※1
⑧	ND(4.4)	ND(5.6)	ND(5.2)	ND(4.8)	ND(3.5)	ND(3.8)	ND(4.8)	ND(3.5)	ND(3.8)	ND(5.2)	ND(4.4)	ND(5.2)	ND(4.8)	ND(3.5)	※1
⑨	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(4.1)	ND(4.0)	ND(5.2)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(3.9)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(3.8)	ND(5.2)	※1

- <測定箇所>
- ①4号T/円建屋南東
 - ②プロセス主建屋北東
 - ③プロセス主建屋南東
 - ④プロセス主建屋南西
 - ⑤焼固体廃棄物減容処理建屋南
 - ⑥サイトバンク建屋南西
 - ⑦焼固体廃棄物減容処理建屋北
 - ⑧焼固体廃棄物減容処理建屋北東
 - ⑨サイトバンク建屋南東

※1はサンプリング測定を実施していないことを示す。
 ※2は④が採取不可となったため、地下水系の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
 ※3は地下水系の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
 ※4を追加で測定(2011/5/30~)
 ※5を追加で測定(2011/8/2~)
 ※6は検出限界未満を著し、() 内に検出限界値を示す。
 ※7悪天候により採取中止

6/6

2019年10月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一 港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東防波堤北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	10月13日	10月13日	10月13日	10月13日	10月13日	10月13日	10月13日	10月13日		
採取時刻	※2	※2	※2	※2	※2	※2	※2	※2	60	10
Cs-134 (約2年)									90	10
Cs-137 (約30年)										
全β									60,000	10,000
H-3 (約12年)									30	10
Sr-90 (約29年)										

単位: Bq/L

採取日	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	10月13日	10月13日	10月13日	10月13日	10月13日	10月13日	10月13日	10月13日	10月13日		
採取時刻	※2	※2	※2	※2	※2	※2	※2	※2	※2	60	10
Cs-134 (約2年)										90	10
Cs-137 (約30年)											
全β										60,000	10,000
H-3 (約12年)										30	10
Sr-90 (約29年)											

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 悪天候により採取中止